

## 株式会社 松 屋 2023年2月売上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	46.3	31.5
② 銀座店	48.4	38.9
③ 浅草店	17.7	19.5

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
銀座本店	11.4	32.5	95.0	38.4	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9	44.1	46.3
松屋銀座	10.8	34.4	103.6	42.8	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9	47.8	48.4
松屋浅草	17.6	11.1	29.6	2.9	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8	3.2	17.7

## 3. 店舗別商況

銀座店	<p>2月の銀座店の売上高は、前年に対して約5割増に迫る勢いを示しました。化粧品は前年比約102%増、ラグジュアリーブランドは同77%増、時計は前年に対して同63%増になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、好調に推移いたしました。また、免税売上については、主に台湾、韓国、香港、タイ等の東南アジアの国々からのお客様による買上が、円安を背景に力強く全館を牽引しています(免税売上が、銀座店全体に占めるシェアは22.4%。コロナ前は約25%の水準)。水際措置がとられている中国からのお客様の動向は春節以降も依然限定的ですが、今後の入国緩和により急速に回復することが予想されます。          ※2020年2月は、全世界規模で新型コロナウイルス感染症の拡大が進行。これ以降、インバウンド売上は大幅に縮小し始めました。</p>
-----	---

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-29.2	-29.2
婦人服・洋品	18.4	18.6
子供服・洋品	25.4	25.4
呉服寝具他	-64.4	-66.8
衣料品計	0.0	-0.4
身廻り品	102.0	102.0
雑貨	64.6	68.2
家具	1.6	1.6
家電	25.8	25.8
家庭用品	32.0	31.9
家庭用品計	13.5	13.6
食料品	27.7	32.8
食堂・喫茶	78.7	78.6
サービス、その他	5.2	5.0
合計	46.3	48.4

※「2023年3月売上速報」は、2023年4月3日(月)15時開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松 屋 総務部コーポレートコミュニケーション課  
 TEL(03)3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555